

商品名等 (電気用品名等)	リモートコントローラー
<p>1 当該商品等の概要</p> <p>用途、機能、性能  本製品は、ファンコイルユニット用のリモートコントローラーで、交流の電路をON/OFFして運転制御するものである。操作は、操作パネル上のボタン及び遠方にある通信機器からの制御信号によって可能である。  次の運転モードがあり、それぞれ対応したリレーが動作する。  送風モード：ファンの風量を弱・強・急に設定できる。  冷房モード：室温センサーで検知して設定温度に従って冷水用電磁弁を開閉する。ファンは弱・強・急/自動(室温連動)に設定できる。  暖房モード：基本的に冷房モードに同じ。  停止：全リレーOFFの状態、ファン停止、電磁弁開となる。  その他、運転ON/OFFタイマーを内蔵している。また、通信による制御は、運転・停止、運転モード切替、設定温度変更である。</p> <p>構造、仕様、意匠  通信電圧：DC16V</p> <p>定格：AC100V、3A</p> <p>主な使用者、販売先  一般家庭、事務所等</p>	
<p>2 対象・非対象の解釈</p> <p>特定電気用品中、配線器具の「その他の点滅器」として取り扱う。</p> <p>(理由)  本製品は、室温センサーで温度を検知して動作するコントローラーの機能を有するが、基本的にファンコイルユニットのON/OFFスイッチであることから、「その他の点滅器」として取り扱うことが妥当と判断する。  なお、内蔵されるタイマー回路は、運転ON/OFFのみであり、点滅器の付加機能と考えることが妥当である。</p> <p>(平成26年9月18日追記)  また、平成26年9月18日の解釈通達改正により、通信回線を利用した遠隔操作については、ファンコイルユニットとセットで登録検査機関による適合性検査を受検し、技術基準に適合していることを確認しなければならない。</p>	